

様方に本当に感謝申し上げたいです。本当にびっくりするほど、きれいな森が出現しています。今のところ自然の森の形を余り変えないで、整備をしていただいたこの美しい森を美しい森として楽しんでいただきたいと思います。



日向の森

要だということになれば、どういう形にしたらできるか、また相談をさせていただきます。

◆ 教育行政について

算の（情報化教育環境整備事業）財源確保について。事業を実施する上において、実際に使えるような国の補助金はあったのか。

A 教育部長 使えるような国の補助金はないことから財源は「山武市教育施設等整備基金」から充当しました。

Q ICT 授業に係る教職員サポート体制の計画はどうか。また、教育長としての強いリーダーシップを期待するがどうか。

A 教育部長 「学校情報化推進会議」を中心に校長先生をはじめ、学校現場でのリーダー育成と支援員による支援体制の充実をしっかりと行っていく予定です。

A 教育長 常に将来を見据えた教育環境の整備を考えていきたいと思えます。教職員の皆さんには ICT を活用した授業についてしっかりと学び、実践に役立てていただくことを期待しています。

◆ 財政改革について

財政調整基金のバランスについてはどうか。市にとって、本来あるべき身の丈と考えられる予算額、標準財政規模とそれに基づく財政調

A 財政課長 東金市の整基金はどうか。予算規模を 1 つの目安として、合併市特有の経費の 10 億円程度を乗せした 190 億円程度を本市の身の丈予算と想定しています。それに対する標準財政規模は 120 億円程度で、その約 2 割を財政調整基金として考えるなら、現在の基金残高は約 75 億 5 千万円で大きく積み上がっていますが、普通交付税の合併算定代替例分の削減が平成 28 年度から段階的に開始され、平成 32 年度には合併算定代替例が終了し、歳入の減少は必然です。歳入減少に見合った歳出削減を同時に行うことはできないことから、今後は歳入不足分を計画的に財政調整基金から繰り入れる予算編成を行いながら、継続的に歳出予算規模の縮小を図っていき、財政調整基金の繰り入れと決算剰余金の積み立ての均衡がとれた安定した身の丈予算の規模としなければ

Q 総務部長 男女共同参画推進条例は、市民とともに作り上げるものと考えています。男女共同参画に係る市全体の機運が高まり、活動が活発化した後、広く市民の意見を伺いながら、条例制定ができればと考えます。

A 市長 市役所内でも、政策を作るところに女性の力が、もっとも

ならないと考えています。個人質問



本山 英子 議員

◆ 男女共同参画の推進について

Q 総務部長 男女共同参画推進条例の制定をめざしてはどうか。

A 総務部長 審議会委員への女性の登用率は、33・3%という目標を定めています。山武市審議会等委員への女性登用指針は、この目標を早期に達成するために定め

Q 山武市審議会等委員への女性登用推進指針についてはどうか。

A 総務部長 公有財産のムダ、ムリ、ムラを解消し、施設の最適化と最適な管理・運営を実現させ、これまでに蓄積してきた公有財産を良質な資源として、次世代に適切に引き継ぐということが基本的な考え方です。

Q 策定の時期はいつか。

つと発揮されなければいけません。そうしないと、本来の男女共同参画の方向になかないかと思えます。条例を作るといっても、女性職員からしっかりと出ることが本来だと思います。そういう環境を、できるだけ早く整えていくことに努力をしていきたい、男女共同参画についてしっかりと取り組んでいきたいと思えます。

Q 山武市審議会等委員への女性登用推進指針についてはどうか。

A 総務部長 公有財産のムダ、ムリ、ムラを解消し、施設の最適化と最適な管理・運営を実現させ、これまでに蓄積してきた公有財産を良質な資源として、次世代に適切に引き継ぐということが基本的な考え方です。

Q 策定の時期はいつか。